

## 6月は環境月間です

プラスチック  
ごみ削減対策

法律により7月1日からレジ袋が有料化されます。レジ袋は非常に便利な物ですが、プラスチックごみの原因の1つでもあります。今一度、本当に私たちの生活に必要なのかを考えましょう。



▲2019年の気比の浜清掃活動

## ◆マイボトル・マイバッグを持参しましょう

ごみの減量のためには、リサイクルも大切ですが、ごみを出さないようにすることが重要です。マイボトル・マイバッグを活用することで、ペットボトルやレジ袋を削減することができます。海岸漂着ごみ等の原因でもあるプラスチックごみの削減や、レジ袋の原料である石油の消費量が減ることによって温暖化対策にもつながります。

## ◆不要なものを知人へ譲ったり、リサイクル等で再利用しましょう

## ◆詰替え用品や代替用品を利用しましょう

ごみの減量・リサイクルは、地球温暖化の防止はもとより、ごみ処理経費を大きく軽減できる他、クリーンパーク北但の施設自体の長寿命化にもつながります。

私たち一人一人が環境に配慮した暮らしや活動に関心を持ち、ごみの減量や資源化に対する意識をさらに高めていきましょう。

《問合せ》生活環境課 ☎ 23-5304

## 生ごみの水切りにご協力を！

## ◆水切りの効果

- ①ごみの量が減り、楽にごみを出すことができます。
- ②生ごみの不快な臭いを抑えることができ、収集所が、カラスや猫などに荒らされにくくなります。
- ③ごみ処理経費(指定ごみ袋代)を削減できます。

※家庭での1回の水切り目標を大きじ7杯分(105g)とすると、市全体で年間25mプール約1杯分の水分を減量でき、ごみ処理経費を約240万円軽減できます。

## 食品ロス

を減らすためにできること！

## 【家庭編】

◆買い物に行く前に冷蔵庫の中をチェックし、計画的な買い物をしましょう

◆食材を上手に使って、食材を使い切る料理を心掛けましょう

◆食材が残ってしまったら、冷凍保存や、別の料理へ活用しましょう

## 【事業所編】

◆宴会時の食べ残しを減らす3010(さんまる・いちまる)運動の呼び掛けをしましょう

◆食材を無駄なく使い切って調理しましょう

◆小盛メニューの提供などにより来店者が食べきれないよう工夫しましょう

◆食品ロスを減らすためには、家庭で食べ残しが出ないようにするだけでなく、食べ物を売るお店、飲食店でも食品ロスを減らすことを意識することが大切です。食品ロス削減には一人一人の行動が非常に重要です。

※食品ロス：本来食べられるのに廃棄される食品のこと

※掲載している情報は編集時点(5月13日)のもので、変更になっている場合がありますので、ご注意ください。



▲不適切なごみ出し(割られた蛍光灯)

## 正しいごみ出しに協力してください

分別を行うことによって、特に資源ごみは他の製品の原材料になり(リサイクル)、資源を無駄無く活用することができます。分別が不十分だと収集時や処理時に大きな事故につながる可能性もありますので、きちんと分別しましょう。

◆事業所のごみは、ごみステーションを利用することができません。直接クリーンパーク北但へ搬入するか、一般廃棄物処理(収集運搬)許可業者に依頼してください。

◆不適切な状態の家庭ごみは取残しの対象です。

◆家庭ごみの分別とリサイクルの手引きのほか、詳しいごみの分け方・出し方については、下の2次元バーコードからも確認してください。

ごみの分別と正しい出し方に、皆様のご協力をお願いします。限りある資源を大切に使いましょう。



## ごみのポイ捨て・不法投棄は犯罪・環境破壊です!

ごみのポイ捨て・不法投棄は法律で禁止されています。たばこの吸い殻、空き缶、ペットボトル、かみ終えたガムなどのポイ捨てごみや、犬のフンが放置されていると、景観が損なわれるだけでなく環境破壊につながります。美しい豊岡市を子どもたちに残すため、一丸となってごみの不法投棄撲滅に取り組みましょう。



### 廃棄物の処理及び清掃に関する法律

第16条 何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない。

### 罰則

5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金またはこの併科(未遂の場合も含む)

### ▼資源ごみ集団回収事業補助金

集団回収を実施することにより、本来捨てられるはずだったごみ(古紙など)がリサイクルされ、再資源化につながります。また、びん・かん等を集団回収に回すことで、区の収入が増えます。家庭で使う資源ごみ袋の節約にもつながります。詳細は生活環境課に問い合わせてください。ホームページでも確認できます。



### ▼電気式生ごみ処理機購入費補助

家庭から排出される生ごみの減量を図るため、電気式生ごみ処理機を使って自家処理をする方に対し、購入費の一部を補助しています。詳細は生活環境課に問い合わせてください。ホームページまたは市広報5月号でも確認できます。



※掲載している情報は編集時点(5月13日)のもので、変更になっている場合がありますので、ご注意ください。